

UHCTHDタッチホールディングキャビネット

サービスマニュアル

新しい情報の公開やモデルのリリースに合わせて、本マニュアルの内容も更新されます。最新のマニュアルについては、フライマスターのホームページをご覧ください。



品番:FRY_SM_8197669JP 2020年11月

オリジナルサービスマニュアルの翻訳 Japanese / 日本語

安全に関する注意事項

▲警告

本マニュアルをよく読んでから、機器の操作、設置、またはメンテナンスを行ってください。本マニュアルに記載されている指示に従わない場合、物的損害や怪我、死亡事故を引き起こす恐れがあります。

▲注意

UHCTHDは注意して持ち上げてください。本機器は、重量が88.7kg (195.6ポンド) あります。一般的な安全な持ち上げ方を用いて、3~4人でキャビネットを持ち上げなければなりません。

▲注意

UHCTHDが適切に設置および点検されていない場合、操作してはなりません。

▲警告

UHCTHDを設定、操作、またはクリーニングする際は、加熱面に触れないようにしてください。

▲注意

UHCTHDは屋外での使用に適していません。本装置を操作する際は、水平な面に設置しなければなりません。

注記

本保証期間中に、お客様が、フライマスターフードサービス機器で、フライマスター社あるいはそのいずれかの認可されているサービスセンターから直接購入した未改造の新しい部品あるいはリサイクル部品以外の部品を使用された場合、および/またはその当初の構造が改造された部品を使用された場合、本保証は無効となります。また、フライマスター社およびその関連会社は、改造部品および/または認可されていないサービスセンターから受領した部品を取り付けたことに、直接的または間接的、全体的または部分的に起因する、いかなるクレーム、損傷、または出費に関する責任も負いません。

▲注意

スチームや排熱が出る機器の近くにUHCTHDを置かないでください。

▲注意

UHCTHDのすべてのサービスパネルとアクセスパネルが所定の位置に取り付けられ、適切に固定されていない場合は、操作しないでください。

▲危険

誤使用された、乱用された、手入れされていない、損傷した、または製造時の仕様から改造/変更された機器を設置または操作してはなりません。

▲危険

電源コードを加熱面に近づけないでください。電源コードやプラグを水の中に入れてください。電源コードをテーブルやカウンターの端に引っ掛けしないでください。

▲警告

権限が与えられたサービス担当者は、業界基準の安全手順に従わなければなりません。業界基準には、電気、ガス、水およびスチームなどのあらゆるユーティリティに関する切断/ロックアウト/タグアウト手順の現地/国の基準などが含まれますが、これらに限定されません。

▲警告

本機器または他のいかなる機器の近くでも、ガソリンまたは他の可燃性の蒸気/液体を保管または使用してはなりません。可燃性オイルに浸した布または可燃性のクリーニング剤を使ってクリーニングしないでください。

▲警告

本機器の操作、設置および保守を行う際に、癌、出生異常、その他の生殖害などを引き起こす可能性があることがカリフォルニア州で知られている化学物質/製造物 (ビスフェノールA (BPA)、グラスウール、セラミック線維、結晶質シリカなど) に晒されるおそれがあります。詳細は、www.P65Warnings.ca.gov をご覧ください。

▲警告

製造会社から提供された電気器具または付属品以外は使用しないでください。

▲警告

機器の金属面の端を扱う際は注意してください。

▲警告

本機器は、16歳未満のお子様、身体能力/感覚能力/精神力が十分ではない人物、または十分な経験や知識を備えていない人物が使用できるように作られていません。ただし、そうした人物の安全に責任を持つ人が本機器の使用を監督する場合は除きます。子どもを本機器で遊ばせないでください。

▲警告

本製品を水の近く（キッチンシンク、濡れている地下室、プールなど）で使用しないでください。

▲警告

本機器のすべての電源が切断されていない限り、UHCTHDの部品の修理または交換を行ってはなりません。

注記

本機器は、業務で使用する目的でのみ作られています。また、本機器は適切な資格のある者のみが操作できます。フライマスター認定サービサー (FAS) またはその他の適切な資格を有する者が、設置、メンテナンス、修理を行わなければなりません。資格のない者が機器の設置、メンテナンスまたは修理を行った場合、メーカーの保証は無効となります。

注記

本機器は、商用で使用するための機器です。レストランのキッチン、学生/社員食堂、病院、営利目的の店舗（パン屋や肉屋など）で使用するための機器であって、食品を大量生産するために作られた機器ではありません。

▲警告

ウォータージェットまたはスチームクリーナーを使用して本機器を洗浄しないでください。また、ウォータージェットが使われる場所に本機器を設置しないでください。

お使いの機器の性能を最大限引き出し、問題なく安全に使用するには、適切に設置し、手入れやメンテナンスを行う必要があります。最新のマニュアルについては、フライマスターのホームページ (www.frymaster.com) をご覧ください。

目次

セクション 1 一般情報

型番.....	1-1
シリアル番号情報.....	1-1
サービス担当者.....	1-1

セクション 2 操作

電源スイッチ.....	2-1
ユーザーインターフェイス.....	2-2
パスワード.....	2-2
[Press & Go] 画面のアイコン.....	2-2
[PRESS & GO] 画面.....	2-2
トレイの仕様.....	2-3
時間帯の変更.....	2-4
言語の変更.....	2-4
エコモード画面.....	2-4
スロットのオフ.....	2-4
温度画面.....	2-4
メニュー画面.....	2-5
設定画面.....	2-8
キャビネットの設定画面.....	2-8
日時画面.....	2-8
言語画面.....	2-9
時間帯画面.....	2-9
ゾーン診断画面.....	2-9
音声&画面テスト.....	2-10
エラーログ画面.....	2-10
パスワード設定画面.....	2-10
システム情報画面.....	2-11
ユーティリティ画面.....	2-11
エコモードオプション.....	2-11
国固有のメニューファイルの読み込み.....	2-11

セクション 3 メンテナンス

コンポーネントの位置と名称.....	3-1
ヒーターパッドの交換方法.....	3-2
タッチ画面の交換方法.....	3-3
電気ボックスのコンポーネントの交換.....	3-3
ソフトウェアのアップデート.....	3-3
ファイルのエクスポート.....	3-3
ファイルのインポート.....	3-5

セクション 4
トラブルシューティング

トラブルシューティング	4-1
ゾーン診断	4-1
電源に関する問題のトラブルシューティング	4-2
通信に関する問題のトラブルシューティング	4-3
温度が低すぎる/シェルフの温度が低すぎる問題に関するトラブルシューティング	4-4
温度が高すぎる問題に関するトラブルシューティング	4-5
ディスプレイに関する問題のトラブルシューティング	4-6
保守手順	4-7
のテスト	4-7
RTDテスト	4-7
入出力ボードテスト	4-7
ヒーター/RTDのトラブルシューティング	4-7
トライアックの短絡	4-7
ヒータープレート	4-7
表示の意味	4-8

セクション 5
配線図

UHCTHDの配線	5-1
------------------------	------------

セクション1

一般情報

型番

モデル	詳細
UHCTHD6	6スロット
UHCTHD3	3スロット

シリアル番号情報

UHCTHDホールディングキャビネットのシリアル番号と型番は、銘板に記載されています。銘板は機器背面の右上に付いています。

部品の注文またはサービスの依頼をする際は、必ず、お使いの機器のシリアル番号を手元にご用意ください。

サービス担当者

フライマスター機器の保守はすべて、資格のある、認定された、ライセンスのあるおよび/または権限の与えられたサービス担当者が行わなければなりません。

資格のあるサービス担当者とは、フライマスター機器に精通し、フライマスターから機器の保守を行う権限を与えられている者をいいます。権限を与えられているサービス担当者は全員、保守と部品に関するマニュアルをすべて所持し、フライマスター機器に必要な最低限の部品を常備しておかなければなりません。フライマスター工場認可サービサー（FAS）のリストは、フライマスターのホームページ (<http://www.Frymaster.com/Service>) に掲載されています。資格のあるサービス担当者が保守を行わない場合、お客様の機器のフライマスター保証が無効になります。

セクション2 操作

▲ 危険

現場の監督者には、オペレーターが機器の操作に伴う危険を認識していることを確認する責任があります。

▲ 危険

損傷したコードやプラグが使われている機器を操作しないでください。資格のあるサービス会社がすべての修理を行わなければなりません。

▲ 危険

機器の上に立たないでください。本機器は、大人の体重を支えられるように作られていないため、そのような誤った用い方をすると、機器が壊れたり、倒れたりする可能性があります。

▲ 警告

可動部に触らないでください。

▲ 警告

すべてのカバーとアクセスパネルを適切な場所に取り付け、固定してから、本機器を操作しなければなりません。

▲ 警告

加熱密封された容器やビニール袋をホールディングキャビネットに入れしないでください。食品や液体は膨張しやすいため、容器が壊れたり、袋が破れたりする可能性があります。穴を開けるか、容器の蓋を開けてから、加熱してください。

▲ 警告

使用中や使用後は、ラック、器具、ラックガイド、およびホールディングキャビネットの表面は熱くなっていることがあります。必要に応じて、火傷を防ぐために、フライパンングリップやオープンミトンなどの器具や保護服を使用してください。

▲ 警告

空洞部分に物を置かないでください。使用していないときに、紙製品や調理器具、食べ物を空洞部分に置いたままにしないでください。

▲ 注意

ラックまたはホールディングキャビネットの他の場所をホイルで覆わないでください。

フライマスターのUHCTHDホールディングキャビネットは、フードサービスオペレーターが前もってメニューを調理し、注文を受けるまで調理した商品をホールディングビンに入れておけるように作られています。注文を受けると、クーラーはホールディングビンから出来たての温かい商品を取り出して、注文の商品を揃えることができます。そうすることで、オペレーターは、高い商品品質基準を維持しながら、注文を受けてからよりスピーディーに商品を提供することができます。

UHCTHDは、すぐに使用できるように、タッチ画面に通常のメニューが設定された状態で届きます。

電源スイッチ

電源スイッチは、キャビネットの正面についています。電源スイッチを入れる/切ると、機器の電源がオン/オフになります。



正面の電源スイッチ

キャビネットの操作

1. 電源スイッチを入れます。
2. ディスプレイが点灯し、黄色い予熱画面が表示されます。キャビネットが設定温度になると、商品名が灰色で表示されます。
3. 商品を適切な段に置き、対応するタイマーボタンを押します。

ユーザーインターフェイス

パスワード

- 通常の操作では、ユーザーはパスワードを入力せずに、すべての必要な画面にアクセスできます。
- 工場出荷時に設定されるデフォルトのマネージャーパスワードは「1955」です。

[Press & Go] 画面のアイコン

[Press & Go] 画面には次の5つのアイコンが表示されています。

- ホーム
- 段の管理
- クリーニング
- 言語
- 温度

[Press & Go] 画面の5つのアイコン



ホームアイコンを選択して、ホーム画面を表示します。



ホーム画面

ホームメニューで [Press & Go] アイコンを選択し、[Press & Go] 画面に戻ります。

Press & Go



[Press & Go] 画面

[PRESS & GO] 画面

機器の電源が入ると、ゾーンの予熱が始まります。[Press & Go] 画面が表示されます。



[Press & Go] 画面の予熱

機器で警告音が鳴り、すべてのホールディングゾーンが設定値になり、使用可能な状態であることが通知されます。



[Press & Go] 画面

トレイをセットしたら、トレイの場所と対応する商品ボタンを押します。商品ボタンが黒で強調表示されているときに、2秒以内に商品ボタンを再度押すと、その度に時間が5分減ります。この機能は、商品を別の場所に移すときに役立ちます。

0:20

0:15

ディスプレイの数字は、キャビネットの場所と対応しています。緑で強調表示されると、商品タイマーがスタートします。



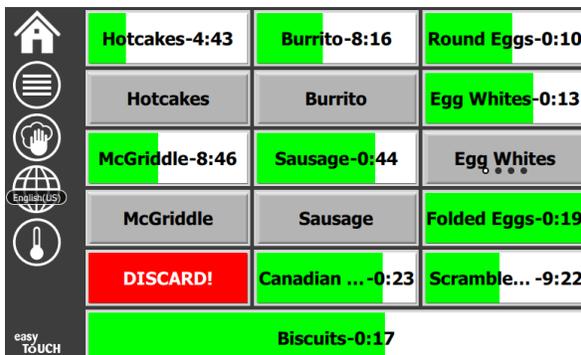
有効なタイマーが表示されているPress & Go画面

トレイタイマーの色が付いている部分は、タイマーの残り時間を表します。各メニューアイテムには、警告時間がプログラムされています。警告時間になると、経過した時間が黄色で表示され、警告音が鳴ります。



警告時間に達するタイマー

各メニューアイテムには、保持時間がプログラムされています。タイマーが切れると、対応するトレイのタイマーが赤に変わります。警告音が鳴り、「DISCARD! (取り出してください)」と表示されます。



商品保持タイマー切れ

警告音が10秒鳴ります。プログラムされた保持時間後も商品が置かれている時間がタイマーに表示されます。該当する場所からトレイと食品を取り出す必要があります。設定時間が

過ぎたトレイのタイマーを選択してリセットします。

保持時間が切れる前にタイマーをキャンセルまたはリセットする必要がある場合は、リセットするトレイのタイマーを選択します。「Reset? (リセットしますか?)」というメッセージがポップアップ表示されたら、緑色のチェックマークを選択してリセットします。再開する場合は、赤いXマークを選択します。



リセットのポップアップ表示

トレイの仕様

同じ商品が複数有効にされている場合

2つの同じ商品が有効にされている場合、残り時間が少ないほうが緑で強調表示され、もう1つは灰色で表示されます。カウントダウンやタイマーの動作は変わりません。最初の商品がキャンセル/リセットされると、次の商品が緑になります。



強調表示されているトレイを最初に使用する

上げ底の要件

- 商品名に下線が引かれていない場合、上げ底またはワイヤラックがトレイで使われていないことを表します。



- 商品名に点線が引かれている場合、ワイヤラックまたは上げ底がトレイで使われていることを表します。



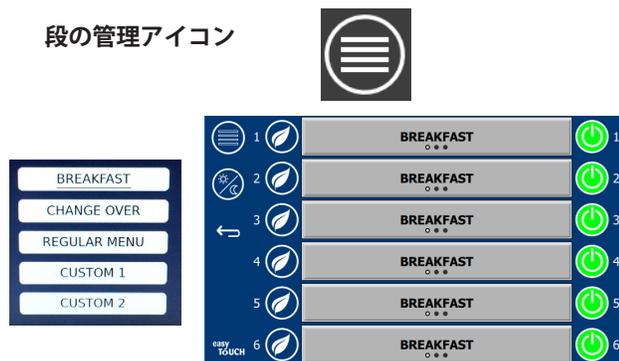
メニューのグループ

メニューの商品の下に点が表示されている場合、その商品はグループに属します。点の付いている商品をスワイプして、グループから別のアイテムを選択します。



時間帯の変更

段の管理アイコンをタッチします。次に、時間帯メニューオプションの下に表示されている点を左右にスライドさせて、段ごとに時間帯メニューを選択します。5つの時間帯（Breakfast（ブレイクファースト）、Change Over（チェンジオーバー）、Lunch（ランチ）およびその他2つ）を使用できます。時間帯アイコンを押すと、すべての段が同じ時間帯に変わります。完了したら、戻るボタンを押します。



時間帯のオプション

有効なタイマーは、新しいメニューに繰り越されます。商品をリセットすると、新しい商品が表示されます。ゾーンの有効なタイマーが前に設定した温度のままの状態、メニューが変更されると、ゾーンの温度の変更中に「Waiting（待機中）」が表示されます。前の温度に設定されている有効なタイマーがすべて解除されるまで、シエルフは新しい設定温度に加熱されず待機中となります。

MGrd-0:17	Waiting	Waiting	1
10:1	10:1	10:1	2
Mush	GrCk	GrCk	3
Burr-0:18	Waiting	Waiting	4
Waiting	Waiting	Scrm-0:18	5

新しいメニューおよび強調表示されている前のメニューで設定された有効なタイマー

言語の変更

言語をタッチして言語を変更します。言語アイコンに選択されている言語が表示されます。

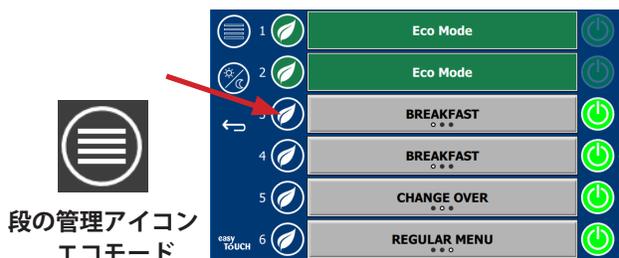


言語アイコン

エコモード画面

個々のスロットをエコモードにすることができます。このモードを選択すると、使用していない時に、加熱温度が一時的に下がります。

段の管理ボタンをタッチしてからエコボタンをタッチして、スロットをエコモードにします。エコモードを解除するには、再度エコボタンを押します。戻るボタンを押して終了します。

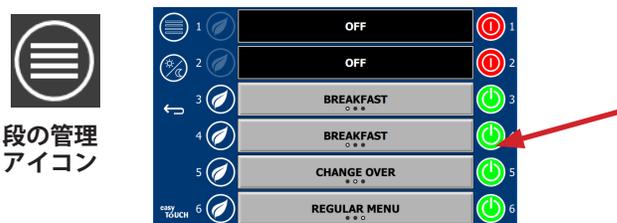


段の管理アイコン
エコモード

スロットのオフ

各スロットをオフにすることができます。

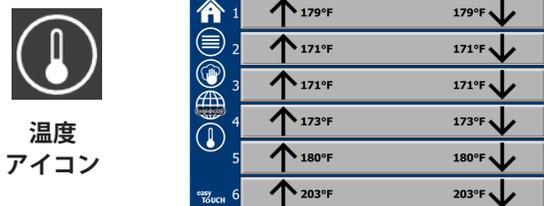
段の管理ボタンをタッチしてから、スロットの右側にあるボタンをタッチしてスロットをオフにします。スロットをオンにするには、再度ボタンを押します。戻るボタンを押して終了します。



段のオフモード

温度画面

温度ボタンをタッチして、スロットの最高温度と最低温度を表示します。



温度
アイコン

メニュー画面

ホーム画面でメニューアイコンを選択するとメニュー画面が表示されます。



メニューアイコン

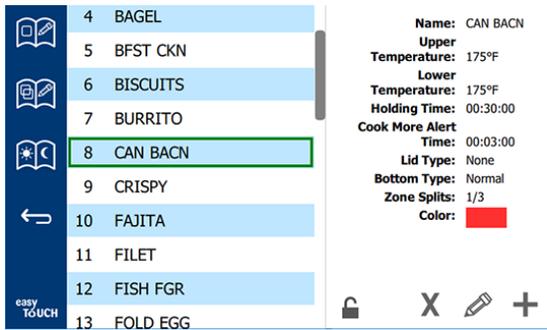
メニュー画面にはナビゲーションアイコンがあります。

- 最初のアイコンを選択すると、商品リスト画面に戻ります。
- 二番目のアイコンを選択すると、グループリスト画面が表示されます。
- 三番目のアイコンを選択すると、時間帯編集画面が表示されます。
- ホーム画面に戻るには、戻る矢印を選択します。



メニュー、グループ、時間帯、ホームナビゲーションアイコン

メニュー画面には、高温保持装置で保存される商品が一覧表示されます。100種類の商品を保存できます。



メニュー画面

3つのメニューページで変更を加える場合、パスコード「1955」を入力しなければなりません。画面左下にあるロックマークを選択します。ポップアップ表示される数値キーパッドでパスコード「1955」を入力します。パスコードが認証されると、ロックアイコンがロック解除になります。ホーム画面に戻るには、戻る矢印を選択します。

ページのロックが解除されると、削除アイコン、編集アイコン、および追加アイコンがメニュー画面に表示されます。



ロック解除、削除、編集および追加アイコン

商品の削除

不要な商品を選択してから、[X] ボタンを押して削除を選択します。確認ウィンドウがポップアップ表示されます。緑のチェックマークを選択して、商品を削除します。赤いXマークを選択すると、メニュー画面に戻ります。



商品の削除確認ウィンドウ

商品の編集/追加

商品を追加する場合は、リストで使用していない商品を選択してから、[+] ボタンを押します。

商品を編集する場合は、商品を選択して、鉛筆のアイコンを押します。

商品を編集/追加する際は、次の仕様が必要です。

- 名前：商品名

名前ボックス内をクリックすると、キーボードが表示されます。名前を追加/編集したら、戻るキー（右下）を選択します。

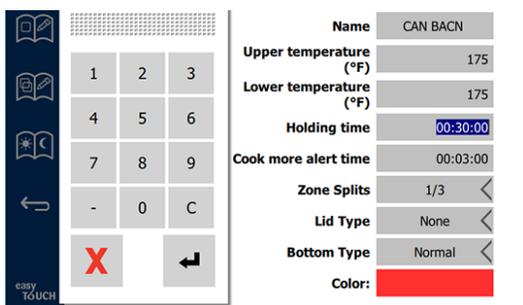
他の言語が設定されている場合、スペースキーを左右にスワイプすると、別の言語のキーボードを使用できます。

ポップアップキーボード

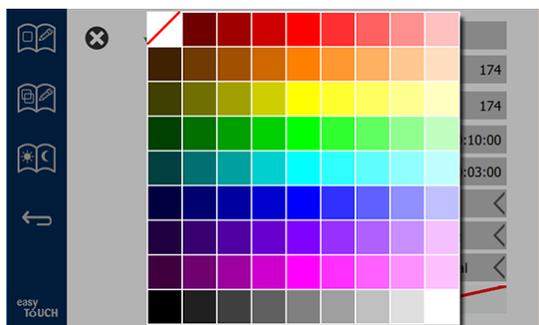


- Upper Temperature（最高温度）：トレイの温度が±15℃（5°F）に維持されます。
- Lower Temperature（下限温度）：トレイの温度が±15℃（5°F）に維持されます。
- Holding time（保持時間）：商品を保持/提供できる最大時間。時間は、「時間：分：秒（00:00:00）」の形式で入力します。
- Cook more alert time（調理延長警告時間）：トレイに指定の残り時間が設定されていると、アラームが鳴ります。タイマーバーの経過時間の色が緑から黄色に変わります。
- Zone Splits（ゾーン分割）：1/3 = 1/3サイズのパン、1/2 = 1/2サイズのパン、2/3 = 2/3サイズのパン、および1/1 = 段全体またはフルサイズのパン。
- Lid type（蓋の種類）：なし、蒸気通気口なし、蒸気通気口あり
- Bottom type（底の種類）：通常の底または二重底（トレイまたはトライベット付き）
- Color（色）：設定で有効にされている場合、商品に色を割り当てることができます。

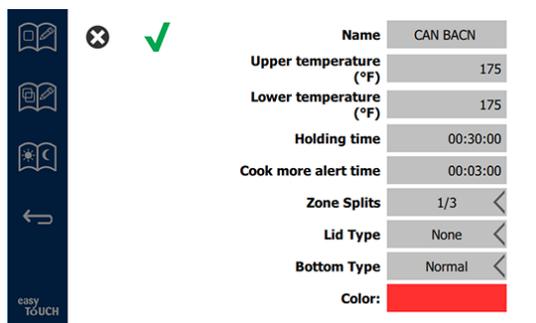
フィールドを編集するには、編集するフィールドを選択します。温度と時間の編集には、タッチパッドを使用します。完了したら、戻る矢印を押して、1つ前の画面に戻ります。



タイマーの色を選択する場合は、カラーフィールドをクリックして、カラーパレットから色を選択します。色をつけない場合は、左上隅にある赤線が引かれたオプションを選択します。



チェックマークを選択して、編集した内容または追加した商品を保存します。Xマークを選択すると編集はキャンセルされ、商品リストに戻ります。



商品の編集/追加画面

グループの編集/追加

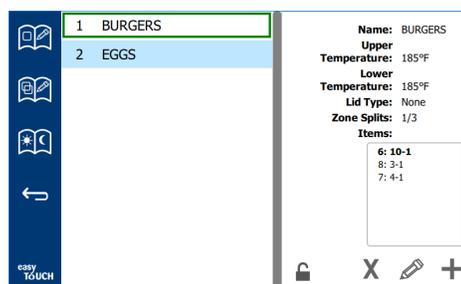
商品のグループを定義することができます。同じグループに属す商品は、蓋の種類、ゾーン分割、保持温度が同じでなければなりません。保持時間、警告温度、商品温度はグループ内で異なる設定にすることができます。

メニュー画面でグループアイコンを選択します。グループページにプログラムされたグループが一覧表示されます。強調表示されているグループのグループID、グループ名、保持温度、ゾーン分割、蓋の種類、およびそのグループに含まれる

商品が一覧表示されます。



グループアイコン



グループ画面

グループページのロックが解除されると、削除アイコン、編集アイコン、および追加アイコンがグループ画面に表示されます。



ロック解除、削除、編集および追加アイコン

不要なグループを選択してから削除アイコン (X) を選択すると、確認ウィンドウがポップアップ表示されます。緑のチェックマークを選択して、グループを削除します。赤いXマークを選択すると、グループ画面に戻ります。

Delete

Delete group "BURGERS"?



グループ削除の確認ウィンドウ

編集するグループを選択してから、編集アイコン (鉛筆) を選択します。ポップアップウィンドウに選択したグループが表示されます。グループ名の編集や商品の追加/削除を行えます。

名前ボックス内をクリックすると、キーボードが表示されます。グループ名を編集したら、戻るキー (右下) を選択します。

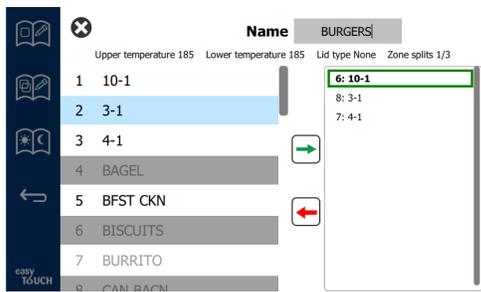


ポップアップキーボード

名前の下にはグループの仕様があります。一致する商品のみが強調表示され、追加できるようになります。

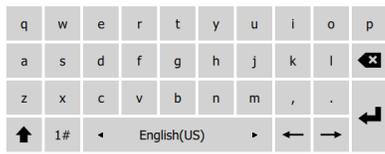
- グループの新しい商品を選択してから、緑の矢印を選択して追加します。
- グループの既存の製品を選択してから、赤い矢印を選択して削除します。
- グループのデフォルトの商品（時間帯を選択した時に表示される商品）を選択するには、商品ボタンを3秒間押します。
- 機器がPress & Goモードになっているときは、グループで上から順に一覧にされているのと同じ順番で名前を左から右にスクロールすることができます。商品を削除してから追加し直して、希望する順番に並べることができます。

編集が完了したら、左上隅にあるXを選択してグループ画面に戻ります。



グループを追加するには、グループページ追加アイコン (+) を選択します。ポップアップウィンドウが表示されます。名前ボックス内をクリックしてから、キーボードを使用してグループ名を入力します。戻るキー（右下）を選択してキーボードを閉じます。

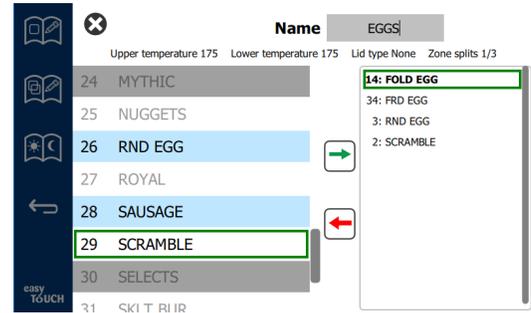
注：グループとして認識されるようにグループ名を付けます（「グ」または「グループ」で始まる名前など）。グループを追加するために時間帯を編集する際には、名前だけがスクロールリストに表示されます。グループとして認識される名前が付いていない場合、商品のように見えます。



ポップアップキーボード

グループの商品を選択してから、緑の矢印を選択して追加します。最初の商品でグループの仕様が指定され、グループ名の下に一覧にされます。仕様が指定された後は、誤った仕様の商品をグループに追加することはできず、グレイアウトされます。続けて、グループに商品を追加します。商品を削除するには、削除する商品を選択してから、赤い矢印を選択します。

グループが完成したら、左上隅にあるXマークを選択してグループ画面に戻ります。



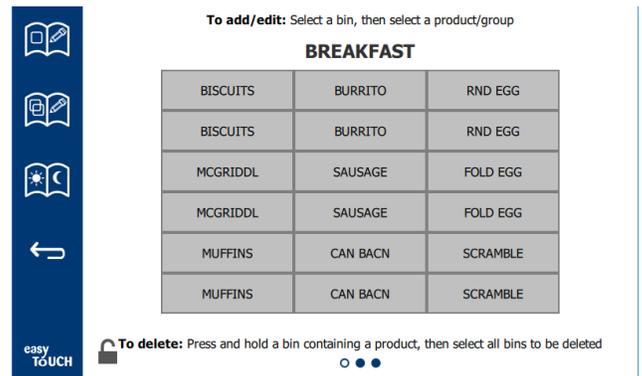
時間帯の編集/追加

メニュー画面にはナビゲーションアイコンがあります。戻る矢印の隣に時間帯編集アイコンがあります。



時間帯編集アイコン

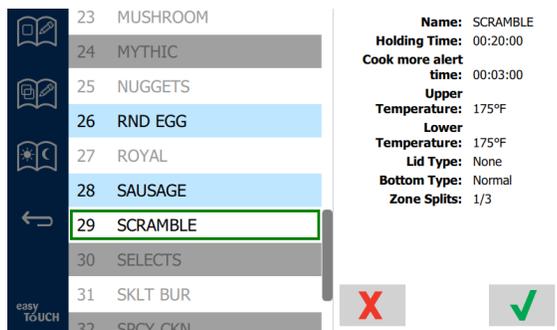
時間帯編集アイコンを選択すると、ブレイクファースト商品が最初に表示されます。画面をスワイプして、他の時間帯に移動します（ブレイクファーストからランチ/ディナーへ移動するなど）。



ブレイクファースト商品

ゾーンから商品を削除するには、削除する標品を3秒間押します。削除リクエストを確認するポップアップウィンドウが表示されます。商品は右から左へ削除します。

空いているゾーンを素早く押して、高温保持ゾーンを選択し、商品を追加/変更します。ポップアップウィンドウで、ゾーンに追加する商品を選択します。グループを追加することもできます。ゾーン分割とゾーン温度では、特定の商品が除外されます。使用できない商品はグレーアウトされます。緑のチェックマークを選択して保存し、戻ります。



ブレックファースト用の商品の選択

設定画面

ホーム画面で設定アイコンを選択すると、基本設定画面が表示されます。基本設定画面が、8つの設定画面の最初の画面です。サービス画面の下部には、11個の点が表示されています。空洞の点が現在のページを表します。点をタッチして、メニューを表示します。メニューで特定の画面を選択して移動します。画面を右/左にスワイプして、画面を移動します。

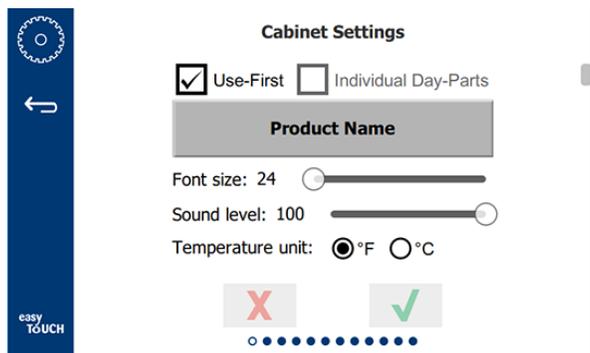


設定アイコン



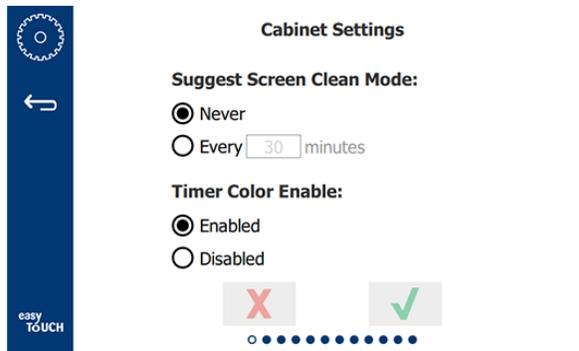
点の列

キャビネットの設定画面



- Use First（最初に使用） - 共通の商品の最初のトレイを選択すると緑で強調表示され、最初のトレイが取り出されるか時間切れになるまで、二番目のトレイがグレーで表示されます。選択を外すと、共通の商品の両方のトレイが緑で表示されます。
- フォントサイズは24～48に調節できます。
- 量は10～100に調節できます。
- 温度単位 - 華氏または摂氏を選択します。

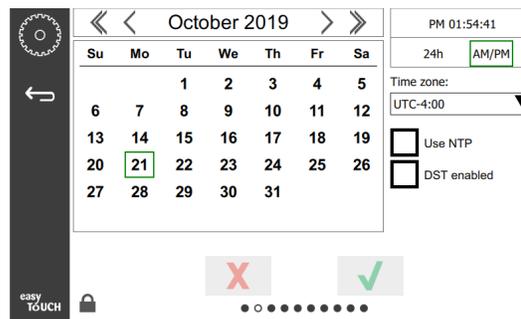
ディスプレイの右側にあるスライダーボタンを使用して、次の設定にスクロールダウンします。



- Suggest Screen Clean Mode（画面クリーンモードの通知） - このモードが有効にされていると、画面をクリーンにする時間になると通知されます。この機能が「Never」に設定されると、通知されません。
- Timer Color Enable（タイマーカラーの有効化） - この機能を有効にすると、商品ボタンを色分けして、選択しやすくなることができます。この機能が有効にされると、商品の編集/追加機能で商品の色を選択することができます。この機能を無効にするには、「Disabled（無効）」を選択します。
- 緑のチェックマークを選択して変更を保存します。保存しない場合は赤のX印を選択します。

日時画面

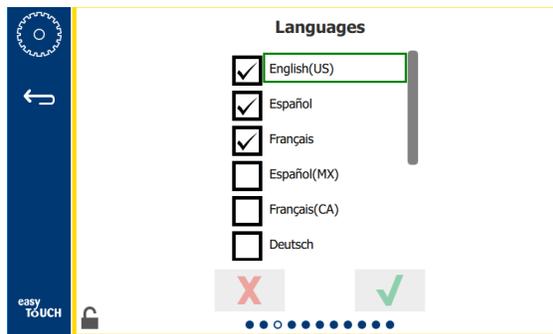
この画面で変更を加える場合は、パスコードを入力しなければなりません。画面左下にあるロックマークを選択します。ポップアップ表示される数値キーパッドでパスコードを入力します。パスコードが認証されると、画面の周囲が黄色で囲まれます。



日時画面

- NTPチェックボックスが選択されており、UHCTHDがインターネットに接続されていると、日時は自動的に設定されます。UTCが適切な設定になっていることを確認します（たとえば、東部標準時間の場合「UTC -5:00」、中央時間の場合「UTC -6:00」など）。UHCTHDがインターネットに接続されていない場合、またはNTPのチェックボックスが選択されていない場合、日時は手動で設定する必要があります。
- 画面右上で、24時間表記または午前/午後の12時間表記に切り替えることができます。
- 矢印で年と月を選択し、カレンダーで日にちを選択します。
- 「DST enabled（夏時間有効）」チェックボックスが選択されている場合、時計の時間が1時間先に進められます。このチェックボックスを選択してから選択を外すと、時計の時間が1時間戻されます。この機能を適切に使用するには、夏時間の最初の日のチェックボックスを選択し、夏時間が終わる次の日のチェックボックスの選択を外します。
- Time Zone (タイムゾーン)- ドロップダウンボックスを使用して機器で使用するタイムゾーンを選択します。「Use NTP (NTPを使用)」チェックボックスが選択されている場合、タイムゾーン設定が日時の設定でのみ有効にされます。

言語画面

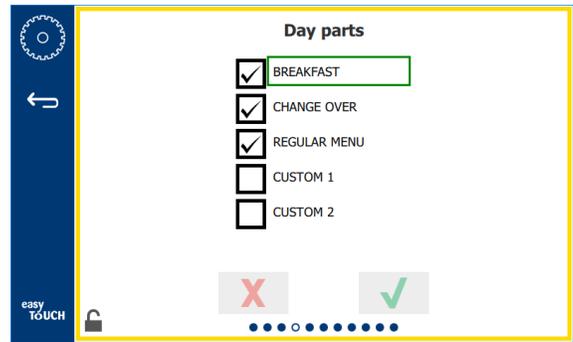


言語画面

使用可能な言語リストから言語を選択します。店舗や会社で作成されたメニューアイテムは、新しい言語に変更されません。見出しと説明のみ（サービスページのタイトル、カレンダーの月、商品のパラメーター、メニューページのタイトルなど）が新しい言語に変更されます。

このリストで使用する言語を確認し、メイン画面の言語アイコンから複数の言語に切り替えられるようにします。

時間帯画面



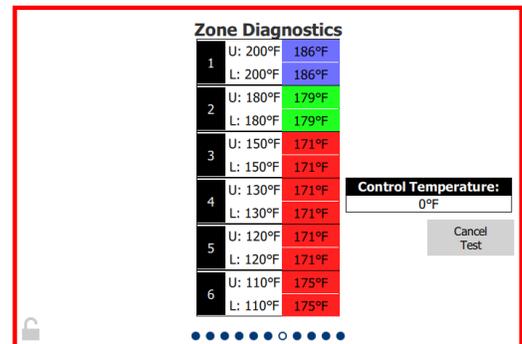
時間帯画面

使用可能な時間帯リストから時間帯を選択します。使用する時間帯にチェックが入っていることを確認します。確認を終えたら、緑のチェックマークを押します。

ゾーン診断画面

この画面でホールディングキャビネットの温度を監視することができます。現在のヒーターの温度を確認する際は、パスワードの入力は不要です。

この画面でサービステストを実行するには、サービスパスワードを入力する必要があります。画面左下にあるロックマークを選択します。ポップアップ表示される数値キーパッドでサービスパスワードを入力します。パスワードが認証されると、画面の周囲が黄色で囲われます。



ゾーン診断画面

ゾーン診断画面では、各ヒーターの設定温度と現在の装置温度が表示されます。設定温度が $\pm 3^{\circ}\text{C}$ ($\pm 5^{\circ}\text{F}$) の場合、現在の温度は緑色で強調表示されます。現在の温度が設定温度よりも高いと赤で、低いと青で強調表示されます。

1. 設定温度を変更して、機器をテストします。テスト中、画面は赤で囲われます。
 - 「Service Test（サービステスト）」を選択して設定温度を工場既定のテスト温度に変更します。

または

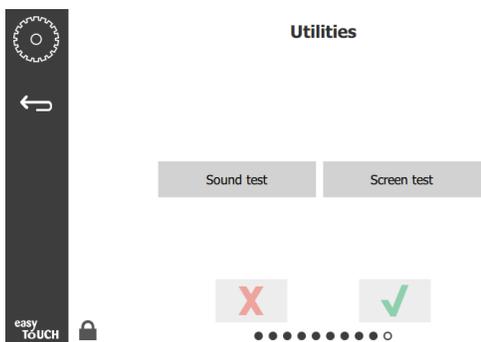
- 白で強調表示されているゾーンの設定温度をタッチします。表示される数値キーパッドで、使用する温度を入力してから、緑のチェックマークをタッチします。

注：360° F以上の温度を入力すると、ヒーターがオンのままになります。0°C/° Fを入力すると、ヒーターがオフになります。ゾーンの両方のヒーター温度は同じ温度に設定されます。

2. 設定を終えて「Cancel Test (テストをキャンセル)」を選択すると、画面の縁が黄色に変わります。

音声&画面テスト

この画面ではパスコードは必要ありません。



音声&画面テスト

音声と画面機能をテストするための画面です。

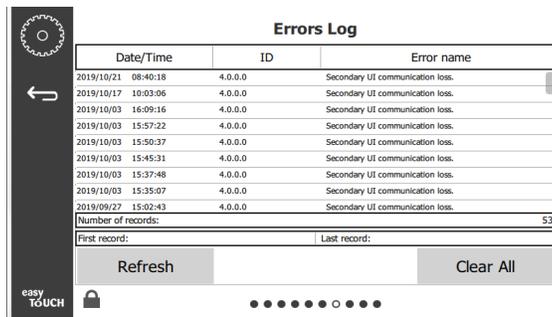
スピーカーアイコンを選択すると、3つの警告音が鳴ります。

画面アイコンを選択すると、3つの画面で診断画面機能をサポートするためのサイクルが実行されます。

ユーザーはUIカスタマイゼーションボタンを使用できません。

エラーログ画面

この画面ではパスコードは必要ありません。



エラーログ画面

すべてのボタンをクリアすると、エラーログ画面のすべてのエントリが削除されます。エラーログをクリアするには、サービスパスコードが必要です。

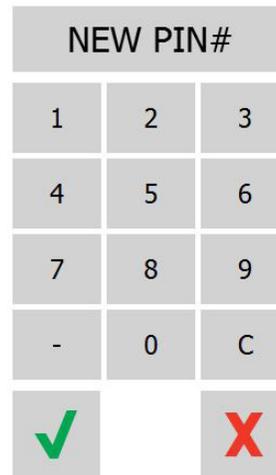
[Refresh (リフレッシュ)] ボタンをタッチすると、エラーリストがアップデートされます。また、このページでスワイプアウェイしてからスワイプバックしても、新しいエラーを含むエラーログリストがリフレッシュされます。

パスワード設定画面



パスワード設定画面

工場出荷時のマネージャーパスコードは「1955」です。このパスコードは、パスワードサービス画面で変更できます。マネージャーパスコードを入力してからオープンボックスを選択すると、新しいピン番号用の数値キーパッドがポップアップ表示されます。新しいマネージャーパスコードを入力してから、緑のチェックマークを選択して確定します。



新しいピン番号数値キーパッド

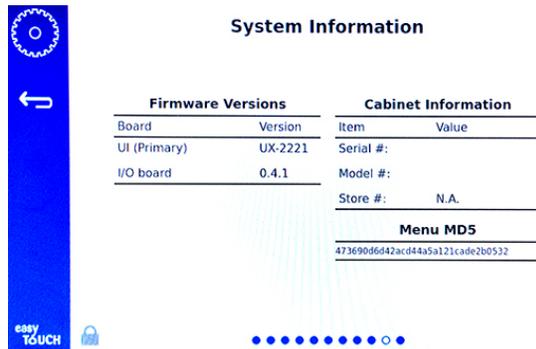
パスコードを工場出荷時のデフォルトにリセットするには、いずれかの設定画面でイージータッチロゴを10回連続して軽くタッチします。最後の5回タップするときには、メニューバーが暗くなりますが、そのままタップし続けます。ポップアップ画面に、マネージャーのピン番号がリセットされたことを伝える確認メッセージが表示されます。



イージータッチロゴ

システム情報画面

この画面ではパスコードは必要ありません。この画面で実行できるアクションはありません。



システム情報画面

この画面ではキャビネットのシリアル番号、型番、現在のファームウェアバージョンが一覧表示されます。

ユーティリティ画面

ユーティリティ画面でデモモードを実行するには、サービスパスコードを入力する必要があります。画面左下にあるロックマークを選択します。ポップアップ表示される数値キーパッドでサービスパスコードを入力します。パスコードが認証されると、画面の周囲が黄色で囲われます。

デモモードではすべてのヒーターがオフにされ、最小消費電力での動作がシミュレーションされます。電源がオンでもオフでも、この画面で通常の動作に戻されるまで、機器はデモモードで動作します。

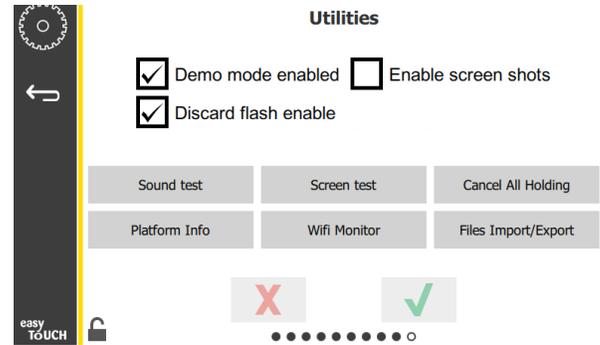
Export Menu Files (メニューファイルをエクスポート) - USBポートカバーを外します。USBドライブをマスター/外部ポートに差し込みます。[Export Menu Files (メニューファイルをエクスポート)] ボタンを押します。機器を再起動します。

Import Menu Files (メニューファイルをインポート) - USBポートカバーを外します。エクスポートされたメニューファイルの入った

USBドライブをマスター/外部ポートに差し込みます。[Import Menu Files (メニューファイルをインポート)] ボタンを押します。機器は、ユーティリティ画面からエクスポートされたファイルタイプのみ検索してインポートします。

Cancel All Holding (保持しているすべてのタイマーをキャンセル) - タイマーが有効にされているトレイが外されたまま機器に戻されていない場合、有効なタイマーの情報がメモリに保存されます。保守で [Cancel All Holding (保持しているすべてのタイマーをキャンセル)] ボタンを押すと、不要な情報がメモリから削除されます。

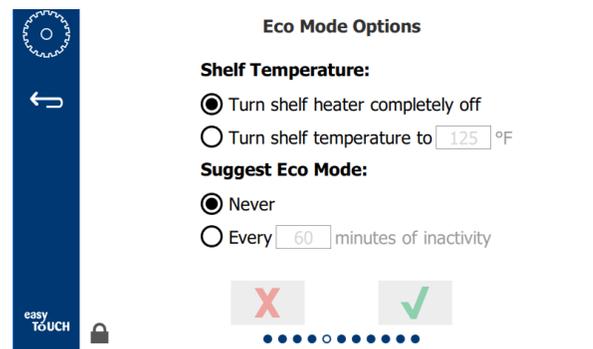
Platform Info (プラットフォーム情報) - ポップアップ画面に、Linuxカーネルやボードサポートパッケージなどのファームウェア仕様が一覧表示されます。



ユーティリティ画面

エコモードオプション

この画面で、エコモードのさまざまなオプションを使用できます。この画面で変更を加えるには、マネージャーパスコードを使用します。画面左下にあるロックマークを選択します。ポップアップ表示される数値キーパッドでパスコードを入力します。



エコモードオプション画面

国固有のメニューファイルの読み込み

この機能を使用して国固有のメニューファイルを読み込むことができます。

1. ホームボタンを押します。
2. USBボタンを押します。
3. 画面左下にあるロックボタンを押します。
4. 「159357」と入力してからチェックを押します。
5. リフレッシュボタンを3秒間押します。
6. 使用する国のメニューまでスクロールし、強調表示した状態でチェックを押します。
7. メニューファイルをインポートしたら、[Close (閉じる)] ボタンを押します。
8. 戻るボタンを押して終了します。

セクション3 メンテナンス

⚠ 危険

すべてのユーティリティの接続と固定は、該当する地域と国の法律に従ってメンテナンスを行わなければなりません。

⚠ 危険

主電源を切らない場合、重症を負ったり、死亡したりする恐れがあります。電源スイッチですべての入力電源を切ることはできません。

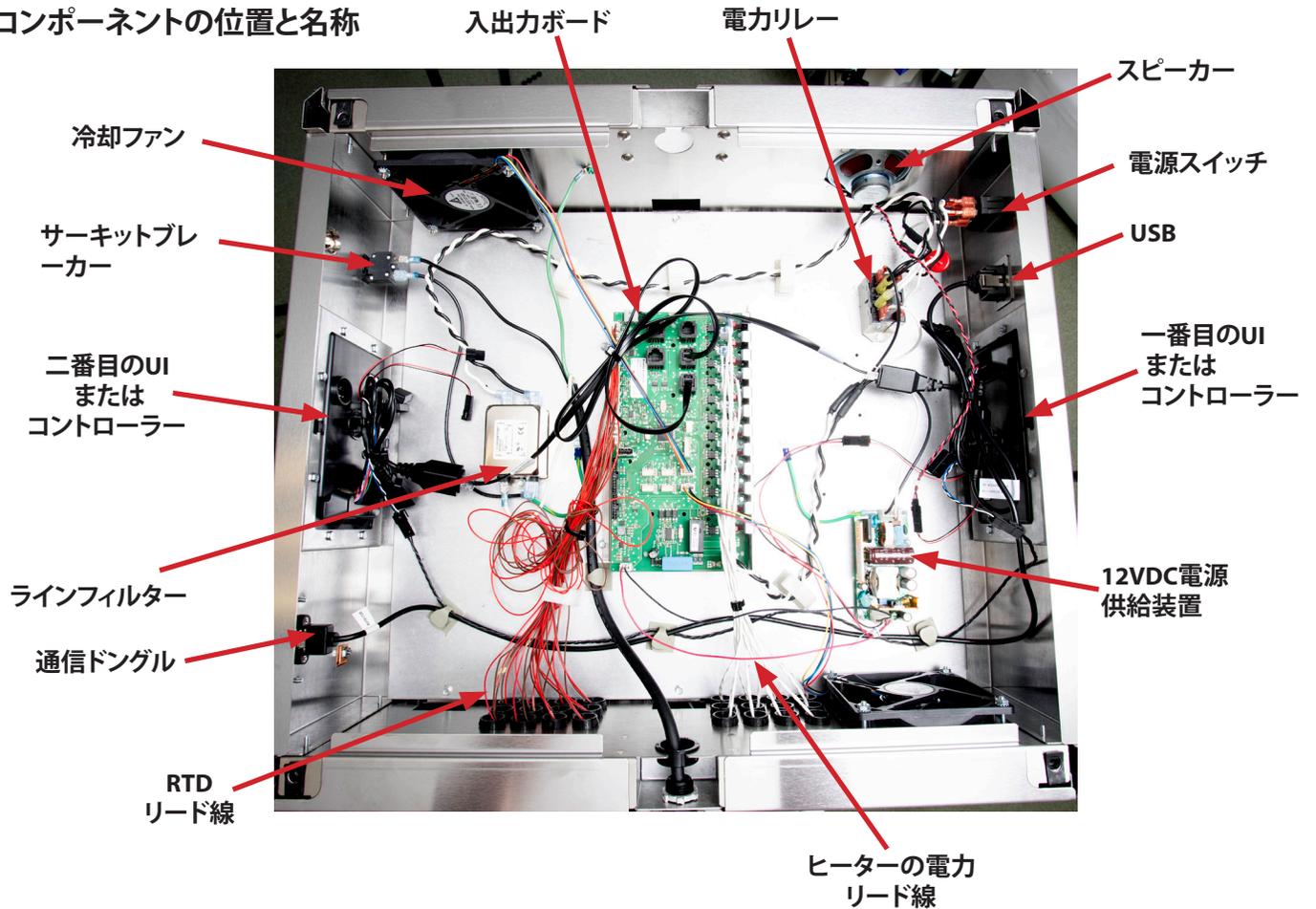
⚠ 危険

保守を行うすべての機器の主電源を切ってください。入力ラインの電圧の極性が正しいことを確認してください。極性が正しくない場合、動作が不安定になります。

⚠ 注意

本マニュアルに記載されているとおり、クリーニング以外のメンテナンス作業や保守作業は、権限のあるサービス担当者が行わなければなりません。

コンポーネントの位置と名称



ヒーターパッドの交換方法

ヒーターパッドのプローブは、ヒーターパッドアセンブリに付いています。注：RTDが故障している場合は、ヒーターパッドを交換する必要があります。

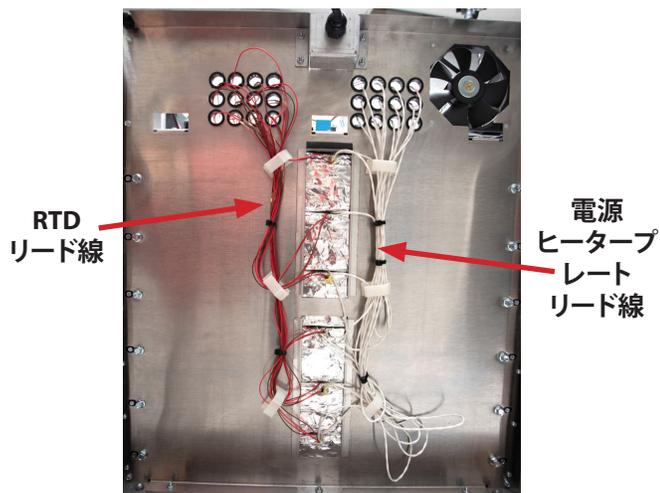
1. 電源を切ります。
2. キャビネット上部に付いている4本のネジを外します。



3. 左右のサイドパネルの下部に付いている2本のプラスネジを外し、サイドパネルをスライドさせてキャビネットから取り外します。



4. 電力リード線とRTDのリード線が左側に見えます。



5. ヒータープレートが取り付けられているフレームワークは、ベゼル留め六角ボルトで固定されています。ヒータープレートを交換するには、スロットアセンブリーを外さなければなりません。



6. 3つ目の固定箇所にも、ベゼル留めの小さなネジが付いています。ヒータープレートを交換するには、このネジを外す必要があります。



7. RTDプローブの接続部（茶と赤）は、入出力ボードの下部にあります。ヒータープレートの接続部（白と青）は、入出力ボードの上部にあります。再度取り付けやすいように、それぞれのプラグの配線箇所を印を付けておきます。配線箇所を間違えないように細心の注意を払ってください。スロットに対応するヒーターとプローブのプラグを外します。
8. ヒータープレートを持ち上げて、プレートの下にある絶縁体を引き出し、ヒーターパッドを取り出せるようにします。
9. パワーカップリングをキャビネットに通します。
10. ヒータープレートを注意して引き出します。
11. アルミプレートをひっくり返します。古いヒーターパッドを剥がして、新しいヒーターパッドを取り付けます。
12. キャビネットを組み立て直す際は、上記の手順と逆の順序で行います。

タッチ画面の交換方法

1. 電源を切ります。
2. キャビネットの上部を取り外します。
3. タッチ画面の背面に接続されているケーブルや電線を外します。その際、再度取り付けるときのために接続場所に印を付けておきます。
4. 故障しているタッチ画面を外して交換します。
5. SDカードをそっと奥まで押し込んで押し出し、故障しているコントローラーから取り出します。SDカードはスプリングロックで固定されています。
6. 新しいコントローラーにSDカードが搭載されている場合はカードを取り出します。それから、前と同じ手順で、故障しているコントローラーから取り出したSDカードを差し込みます。その際、端子面がボードに対して下になるように挿入します。SDカードが固定されるまで、SDカードスロットの奥までそっと差し込みます。
7. ケーブルや電線を再度接続し、キャビネットの上部を取り付けます。
8. 電源を入れます。
9. シリアル番号、型番、店番をコントローラーに入力してセットアップします。

電気ボックス内の入出力ボード、ファン、リレー、スイッチ、スピーカー電源供給装置、ラインフィルター、またはその他のコンポーネントの交換方法

1. 電源を切ります。
2. キャビネットの上部を取り外します。
3. 再度取り付けやすいように、電線とハーネスの接続場所に印をつけておきます。
4. 電線とハーネスを外します。
5. 取り付けられている部品を外します。
6. 注意して、すべての電線とハーネスを取り付け直します。
7. キャビネットの上部を取り付けます。
8. 電源を入れて、使用可能な状態にします。

ソフトウェアのアップデート方法

1. キャビネットの電源を入れて、完全に起動させてから、USBカバーをスライドさせて開き、キャビネット前部にUSBドライブを差し込みます。
2. 30～60秒すると、ソフトウェアのアップデートが開始されます。
3. ソフトウェアのアップデートが完了すると、コントローラーに「**Firmware Update Successful, Please Restart the Equipment (ファームウェアのアップデートが完了しました。機器を再起動してください。)**」と表示されます。
4. キャビネット前部からUSBドライブを外します。
5. キャビネットの電源スイッチを切ってから入れ直します。

6. ボタンを押します。ボタンを押します。右に2回スワイプして**システム情報**を表示します。両方のディスプレイでUIと入出力ボードのソフトウェアバージョンが正しいことを確認します。
7.  ボタンを押します。
8.  ボタンを押します。

USBドライブを使用したファイルのエクスポート/インポート方法 ファイルのエクスポート

1. ホームアイコンを選択して、ホーム画面を表示します。



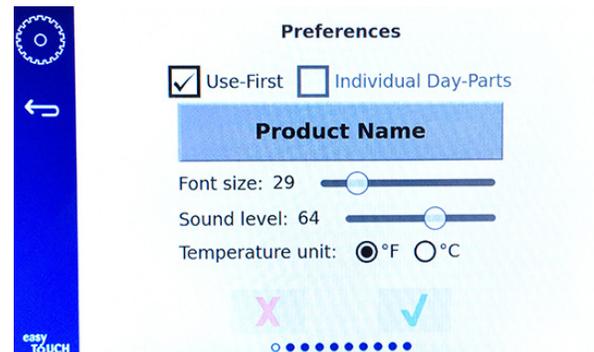
ホーム画面

2. ホームメニューで設定アイコンを選択します。

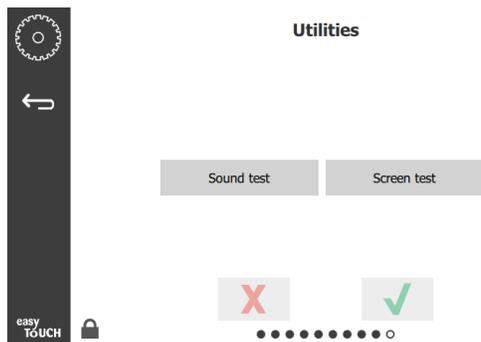


設定アイコン

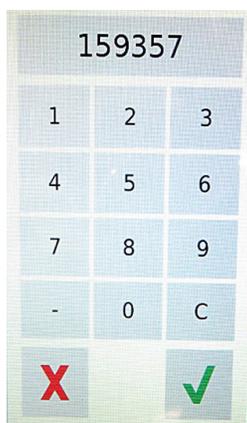
[Preferences (基本設定)] 画面が表示されます。



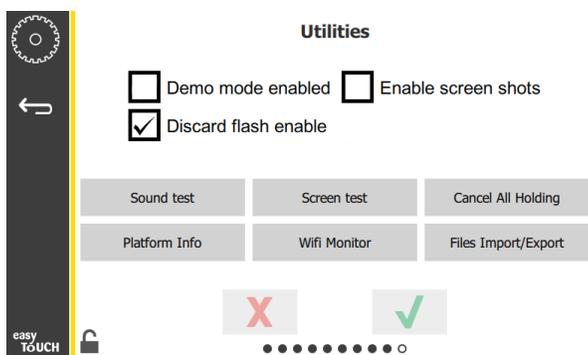
3. 右に1回スワイプして、[Utilities (ユーティリティ)] 画面を表示します。



4. 左下隅にあるロックアイコンを押します。

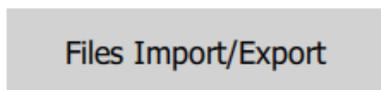


5. キーボードで「159357」と入力して、チェックボタンを押します。

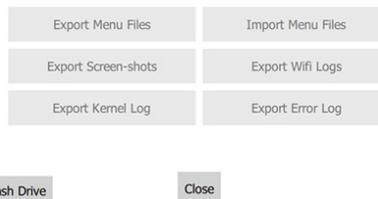


ロックアイコンがロック解除に変更されます。

6. [Files Import/Export (ファイルのインポート/エクスポート)] ボタンを押します。



Files Import/Export



7. フライマスターのロゴの裏側にあるUSBポートをスライドさせて開きます。
8. 空のUSBドライブをUSBポートに差し込みます。



9. [Check Flash Drive (フラッシュドライブを確認)] ボタンを押します。



10. [Export Menu Files (メニューファイルのエクスポート)] ボタンを押します。

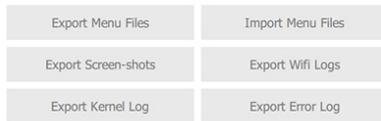


画面に「Menu files exported! (メニューファイルがエクスポートされました)」と表示されます。

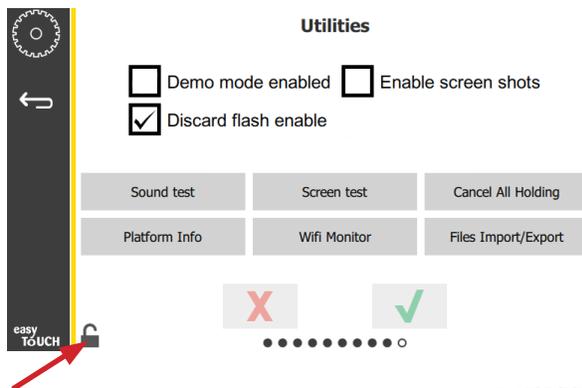
11. [Close (閉じる)] ボタンを押します。



Files Import/Export



12. 再度 [Close (閉じる)] ボタンを押します。



13. 左下隅にあるロック解除ボタンを押して、画面をロックします。



14. 戻るボタンを押します。



15. [Press & Go] アイコンを押して、[Press & Go] 画面に戻ります。

**Press
&Go**



ファイルのインポート

1. 前のセクションの手順1~7を実行します。
2. UHCTHDキャビネットからエクスポートしたファイルが入っているUSBドライブをUSBポートに差し込みます。



3. [Check Flash Drive (フラッシュドライブを確認)] ボタンを押します。

Check Flash Drive

4. [Import Menu Files (メニューファイルをインポート)] ボタンを押します。

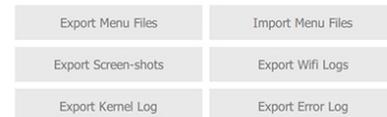
Import Menu Files

画面に「Menu files imported! (メニューファイルがインポートされました)」と表示されます。

5. [Close (閉じる)] ボタンを押します。

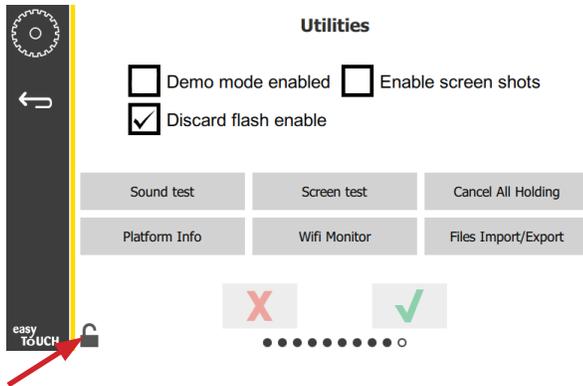
Close

Files Import/Export



6. 再度 [Close (閉じる)] ボタンを押します。

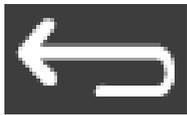
Close



7. 左下隅にあるロック解除ボタンを押して、画面をロックします。



8. 戻るボタンを押します。



9. [Press & Go] アイコンを押して、[Press & Go] 画面に戻ります。

**Press
&Go**



セクション4 トラブルシューティング

ソフトウェアは、各熱電対の状態、および設定値と比較した熱電対の数値状態を追跡します。エラーが検出されると、時間の計測が開始されます。タイマーが15分になると、エラーコードが画面に表示（点滅）されます。ゾーンが設定値の+/- 5度になるまで、または機器の動力サイクルをオフにして、15分のタイマーが再度開始されるまで、この動作が続きます。エラーが残っている場合は、問題が解決するまでエラーコードが表示されます。

ゾーン診断

ゾーン診断で温度と問題を表示することができます。

1. キャビネットの電源が入っており、完全に起動され、メイン画面が表示されていることを確認します（図1参照）。
2. ホーム画面でツールアイコン（ギア）を押します（図2参照）。
3. 次の画面で、画面下部の点の列を押します（図3参照）。
4. ツールオプションメニューが表示されます。
[Zone Diagnostics（ゾーン診断）] ボタンを押します（図4参照）。
5. 機器が約15分間動作した後、温度が高温（赤）から通常（緑）、冷温（青）に変わります。温度エラーがある場合、影響のあるゾーンで「+++」が表示されます（図5参照）。
6. 「戻る」矢印を押して、ホーム画面に戻ります（図6参照）。
7. [Press & Go] ボタンを押して、商品を表示します（図1参照）。



図1

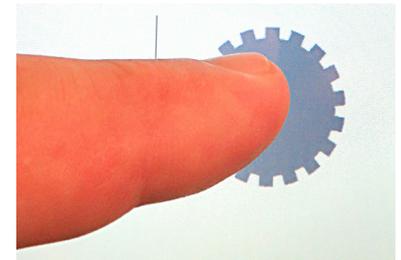


図2



図3

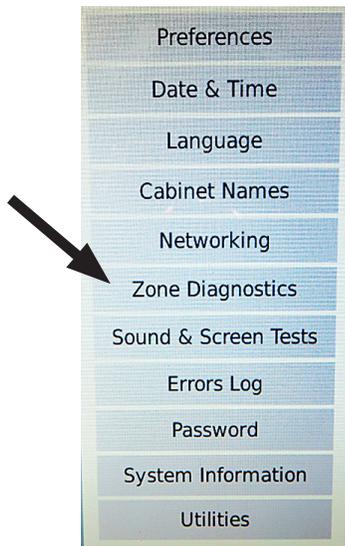


図4

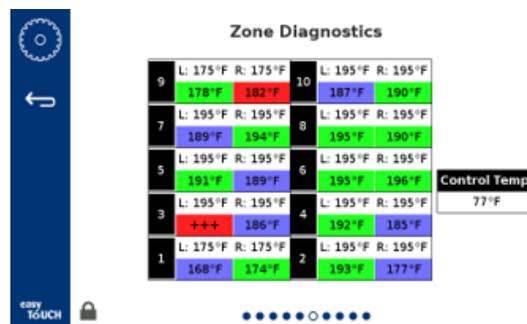
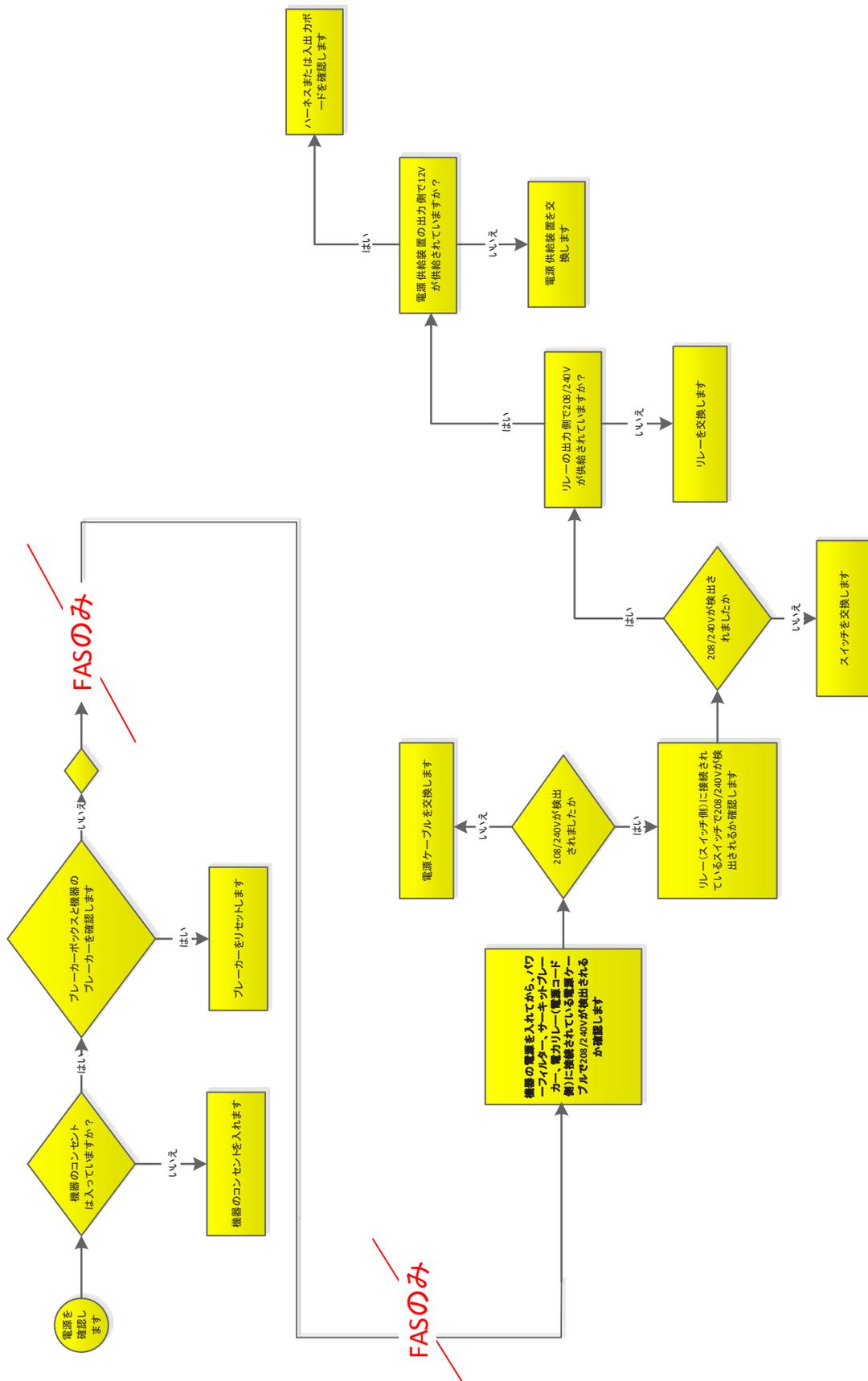
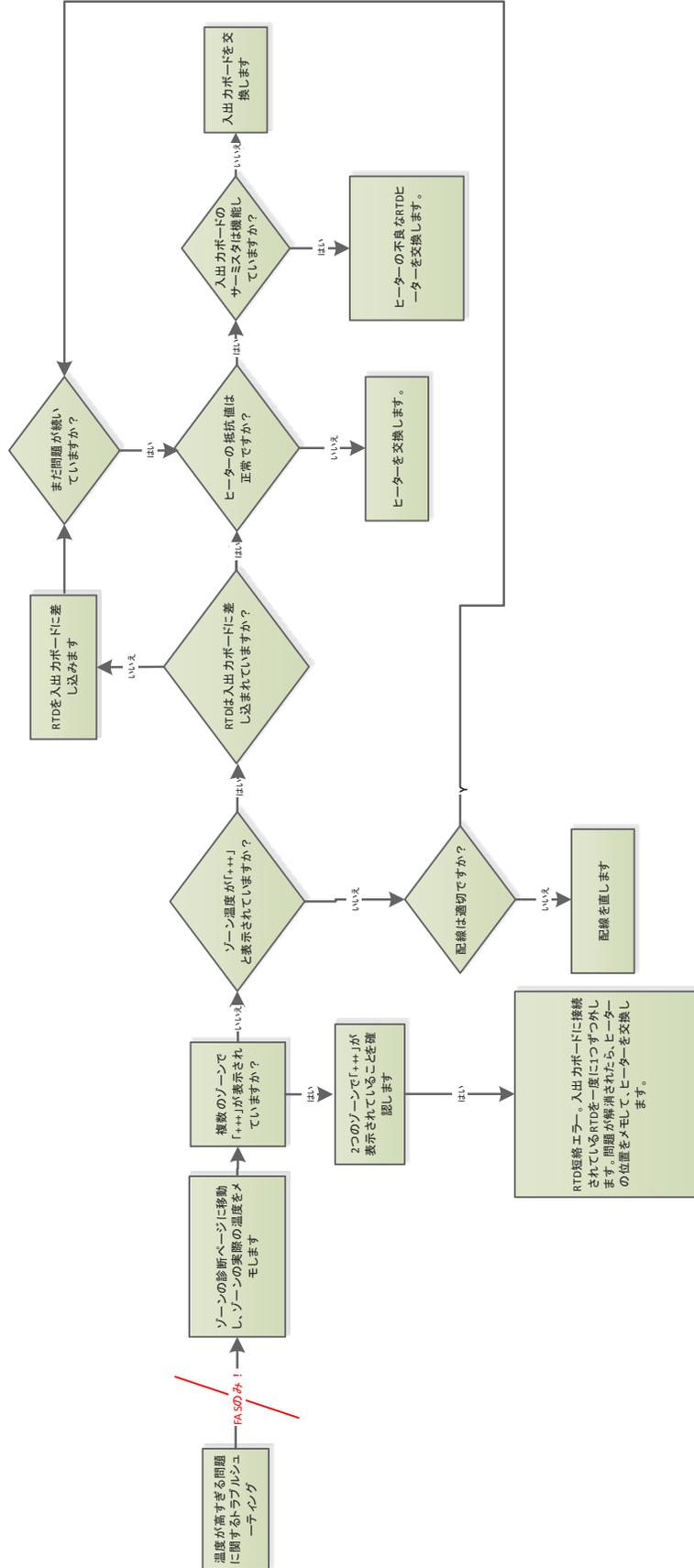


図5

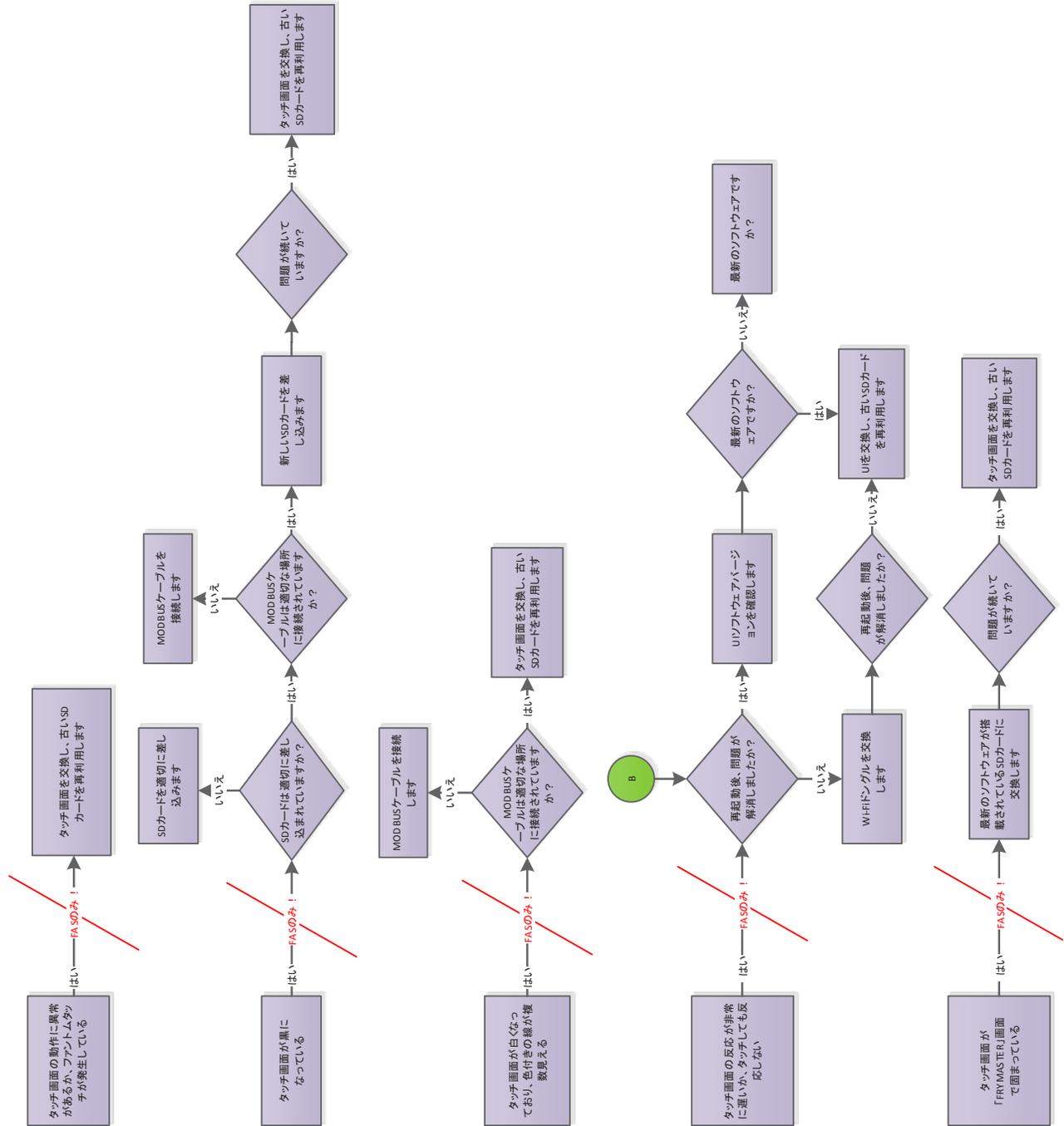
電源に関する問題のトラブルシューティング



温度が高すぎる問題に関するトラブルシューティング



ディスプレイに関する問題のトラブルシューティング



保守手順

危険：機器の電源を切らずに保守を行うと、重傷を負う、または死亡する恐れがあります。キャビネットの電源スイッチで、キャビネットのすべての入力電源を切ることはできません。

電源供給装置

のテスト

1. 電源を切ってから、すべての端子と接続部を確認し、緩みや外れている電線がないか調べます。
2. 電力を加え、制御装置と入出力ボードで 208VAC/240 VACの入力電圧と12VDCの出力電圧があることを確認します。

RTD

1. 問題が疑われるRTDのリード線を外し、抵抗をテストします。以下の表に、選択温度と抵抗を示します。

注：テスト後、すべてのリード線を元の場所に接続し直します。

RTD抵抗表

センサー (°F)	抵抗	センサー (°C)
60	106.065	15.55
70	108.224	21.11
80	110.380	26.66
90	112.532	32.22
100	114.680	37.77
110	116.825	43.33
120	118.966	48.88
130	121.104	54.44
140	123.239	60.00
150	125.369	65.55
160	127.496	71.11
170	129.620	76.66
180	131.740	82.22
190	133.856	87.77
200	135.969	93.33
210	138.078	98.88
220	140.184	104.44
230	142.286	110.00
240	144.385	115.55
250	146.480	121.11
260	148.570	126.66

入出力ボード

1. 入力端子と電源供給装置のコネクターで+12VDCが供給されていることを確認します。

注：テスト後、すべての接続を元の状態に戻します。

ヒーター/RTDのトラブルシューティング

RTDの表示値が設定値より低い/高い - 画面にゾーンエラーが表示される

1. 機器の温度、各ゾーンの温度、最高温度、および最低温度はすべて記録されます。
2. ゾーンのプロープを切り替えると、2つのエラー（高、低）が生じます。
3. エラーのあるプロープが接続されている入出力ボードを確認します。プロープが適切に差し込まれていることを確認します。
4. ヒーターの出力が変わると、2つのエラーが起こります。
5. 入出力ボードのトライアックはショートかオープンとなります。オレンジ色のLEDが各トライアックに関連付けられ、トライアックをオン/オフにすべきかが示されます。
6. 各トライアックの電線を分離して、アンペア数を確認します。
 - オープンになっているべきトライアックがオープンになっておらず、電流が流れていない場合は、ヒーターに問題がある可能性があります。ヒーターの導通を確認します。
 - トライアックのライトとアンペア数が一致しない場合は、トライアックが故障しているため、入出力ボードの交換が必要です。
 - トライアックの入出力を確認します。そうすることで、入出力ボードの故障が示される場合があります。

トライアックの短絡

1. 故障が疑われる段の電源をオフにして、ヒーターケーブルを抜きます。それから、入出力ボードの電圧を計測します。段の電源がオフになっているため、線間電圧は存在しないはずですが、トライアックが短絡している場合は、AC線間電圧を測ります。トライアックが半波状態の場合は、AC線間電圧の約半分のDC電圧が出力されます。

ヒータープレート

1. キャビネットの電源を切ります。上部パネルと左側のサイドパネルを外します。ヒーターのリード線（黒と白）と入出力ボードの問題が疑われるプレートのRTDリード線（茶と赤）を外します。黒と白のリード線のヒーターの抵抗を計測します。抵抗は140～150オームである必要があります。

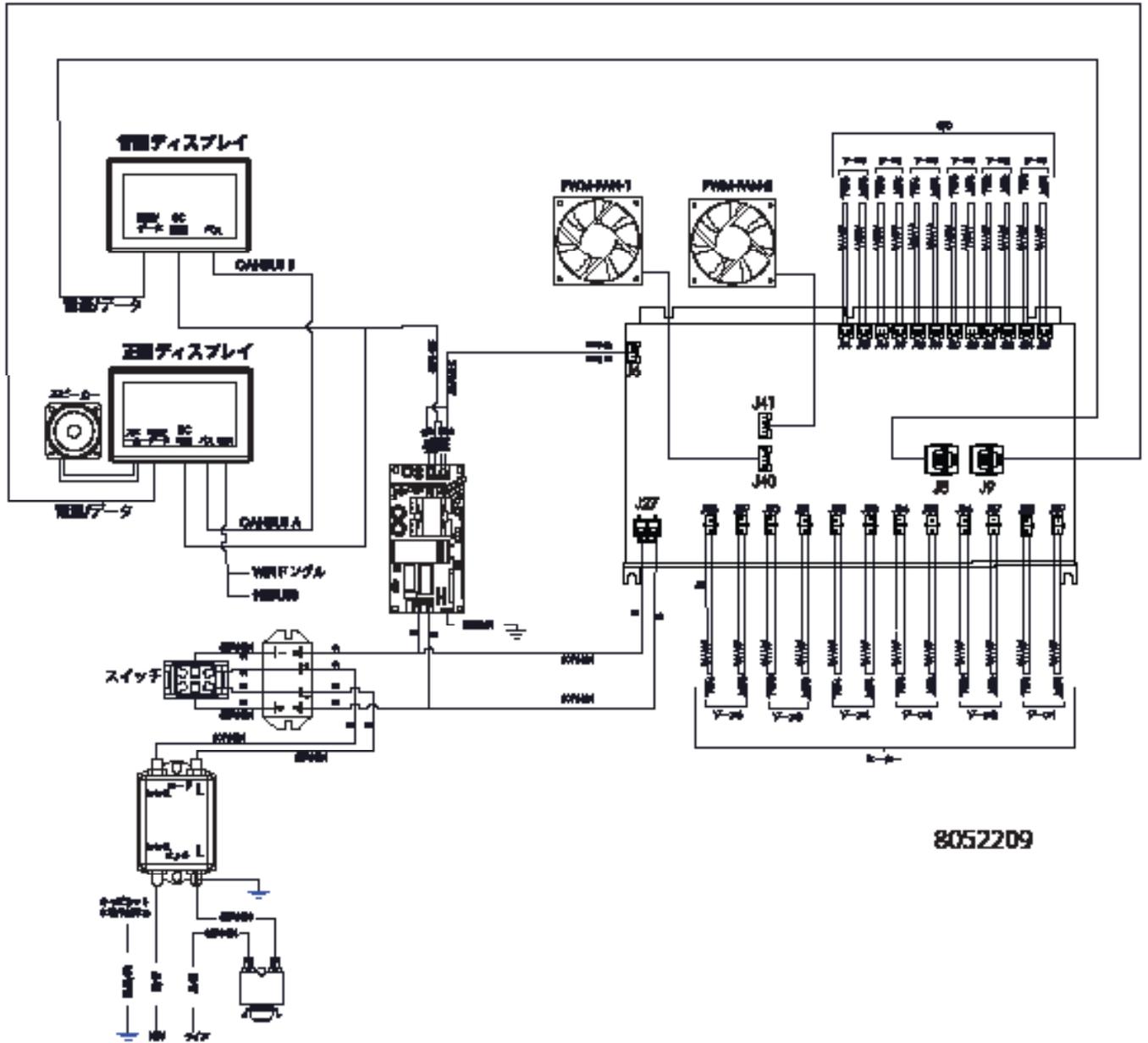
2. 茶と赤のRTDリード線の抵抗を計測します。抵抗は104～148オームの範囲内でなければなりません。室温での抵抗は約107オームです。各温度の抵抗については、左側の表を参照してください。いずれかの抵抗が不適切な場合は、ヒータープレートを交換します。

表示の意味

問題	原因	修正
ディスプレイの加熱ゾーン/無効タイマーに平行線が表示される	ヒーターパッドのコネクターが緩んでいる。	ヒーターパッドの電線が入出力ボードにしっかり接続されていることを確認します。接続されている場合、ヒーターの表示値が範囲外になっているため、ヒーターパッドを交換します。
	RTDの導線の接続が緩んでいるか、正常に機能していない。	RTDの電線が入出力ボードにしっかり接続されていることを確認します。接続されている場合、RTDの表示値が範囲外になっているため、ヒーターパッドを交換します。
	ヒーターパッドが適切な状態ではない。	ヒーターパッドを交換します。
	ヒーターパッドのI/O回路基板が正常に機能していない。	入出力ボードを交換します。
	筐体へのRTDの電線が短絡している。	ヒーターパッドを交換します。
	RTDの電線が剥き出しになっている。	ヒーターパッドを交換します。

セクション5 配線図

UHCTHDの配線



このページは計画的に空白を残している



お客様のビジネスでの成長を目指して

FRYMASTER
8700 LINE AVENUE, SHREVEPORT, LA 71106-6800

800-551-8633

318-865-1711

WWW.FRYMASTER.COM

メールアドレス：FRYSERVICE@WELBILT.COM



WWW.WELBILT.COM

Welbiltは、世界の一流シェフやレストラン経営者、個人経営者に、業界最高レベルの機器とソリューションを提供します。Welbiltは、豊富な知識、経営に関する高い見識、食の専門知識を活かして、最先端のデザインを生み出し、効率的な製品作りを行っています。Welbiltのすべての製品で、KitchenCare®によるアフターサービスや修理、部品サービスを提供しています。

- | | | | | | |
|---------------|---------------|--------------|-----------|--------------|--------------|
| ▶ CLEVELAND | ▶ DELFIELD® | ▶ FRYMASTER® | ▶ KOLPAK® | ▶ MANITOWOC® | ▶ MERRYCHEF® |
| ▶ CONVOTHERM® | ▶ FITKITCHEN™ | ▶ GARLAND | ▶ LINCOLN | ▶ MERCO® | ▶ MULTIPLEX® |